修士課程

DP1
広い視野と歯学 ・歯科医療・口腔保健等に関する専門的知識と高度な技術に基づいて、当該分野において専門的な研究を遂行する能力、または、高度に専門的な職業に従事する能力を有していること

DP2
歯学・歯科医療 ・口腔保健に関する社会的および学問的ニーズを踏まえつつ、高い倫理観と責任感をもって、健康と福祉の向上に貢献できること

DP3
国際的視野とコミュニケーション能力を有し、それによって専門的な研究成果を発信できること、または、高度に専門的な職業に活かせること

M2

修士論文特別研修
・研究進捗報告
・論文作成
・最終試験

研究技術トレーニング
（関連分野2科目）

専門歯科学

選択科目：関連分野科目等３科目程度

歯科生物学、歯科病態学、再生医用材料学、デジタル歯工学、食品科学、国際歯科保健学、社会歯科学、総合歯科学、口腔育成学、口腔修復・回復学、障害者歯科学、感染予防歯科学、顎口腔再建学、臨床デジタル歯工学、災害歯科医学、環境歯学、口腔免疫病態制御学、長寿口腔科学、口腔健康科学持論、医の倫理・社会の倫理、イノベイティブ基礎歯学、形質人類学基礎、がん口腔ケア特別研修、歯科臨床概論、病院見学実習

M1

修士論文特別研修
・大学院研究基礎論
・研究ﾃｰﾏ選定要旨

研究技術トレーニング
（所属分野１科目）

口腔生化学、口腔微生物・免疫学、歯内歯周治療学、歯科保存学、国際歯科保健学、歯科法医情報学、予防歯科学、小児発達歯科学、頭蓋顔面先天異常学、顎口腔矯正学、口腔生理学、歯科薬理学、口腔病理学、歯科医用情報学、顎顔面口腔再建外科学、顎顔面口腔腫瘍外科学、歯科口腔麻酔学、総合歯科学、口腔器官解剖学、顎口腔組織発生学、生体材料理工学、口腔システム補綴学、分子・再生歯科補綴学、加齢歯科学、国際連携イノベイティブ歯学、地域口腔健康科学、口腔腫瘍制御学、機能画像歯科学、歯科再生歯工学

歯学概論

選択科目：自分野科目等４科目程度

歯科生物学、歯科病態学、再生医用材料学、デジタル歯工学、食品科学、国際歯科保健学、社会歯科学、総合歯科学、口腔育成学、口腔修復・回復学、障害者歯科学、感染予防歯科学、顎口腔再建学、臨床デジタル歯工学、災害歯科医学、環境歯学、口腔免疫病態制御学、長寿口腔科学、口腔健康科学持論、医の倫理・社会の倫理、イノベイティブ基礎歯学、形質人類学基礎、がん口腔ケア特別研修、歯科臨床概論、病院見学実習